

なはSDGs推進シンポジウム



なはセン通信

Vol.96

2024年
8月発行

目次

- なはSDGs推進シンポジウム
夏のなはセン活動報告 2
- イベント・図書 3
- 相談・助成金 4

問い合わせ

なは市民活動支援センター
098-861-5024
C-KATU005@city.naha.lg.jp

なはSDGs推進シンポジウムが 開催されました

7月13日(土)、那覇市文化芸術劇場なはーとにて「なはSDGs推進シンポジウム」が開催されました。

当日、会場には約50名、オンラインでも約40名の方々にご参加いただきました。

今回のシンポジウムでは、「まちづくりの新しい手法SIB(ソーシャルインパクトボンド)を用いて本市でSDGsの活動を広げるためには」をテーマに、SIBを用いることで那覇市でのSDGs活動の広がりについて2部構成で実施されました。

第1部では、SIBをすでに導入している滋賀県東近江市から公益財団法人東近江三方よし基金常務理事兼事務局長山口美知子さんを講師としてお招き

して「持続可能な地域のために未来資本を太らせよう」東近江市版SIBの事例から」について基調講演をいただきました。第2部では、那覇市古謝副市長をはじめとしたゲストによるパネルディスカッションが行われました。



「なはSDGs推進シンポジウム」会場の様子

従来のクラウドファンディングや寄付金とは異なる、市民活動を応援する新たな活動資金の1つとして、SIBの仕組みを那覇市においてどのように活動ができるのかについて、貴重な意見交換が繰り広げられたと同時に、SDGs達成のためには持続可能な活動が必要であり、そのためにSIBが有効ではないかと議論のあった充実した時間となりました。

なはSDGs推進事業 助成金にチャレンジを予定している方へ・・・

「SDGsコーディネーター相談会」

～実施日～

8月2日(金) 16:00～18:00

8月6日(火) 14:00～16:00

8月9日(金) 16:00～18:00



申込フォーム

なは市民活動支援事業 採択団体の活動！！

毎月第4土曜日は、アンマーモーニング

team AMMA^{アンマー}は、在沖外国人と地域との食を通じた防災コミュニティの醸成（アンマーモーニング）、防災食のアレンジレシピ開発、避難フローや避難誘導音声を作成し、在沖ネパール人が地域において防災パートナーとなることを目指して活動しています。

6月22日（土）8時～9時、在沖外国人と一緒に朝ご飯を食べるアンマーモーニングが開催されました。team AMMAのメンバーがゆで卵、チャイ、おにぎりを準備し、若狭地域在住のネパール人からネパール



参加者の様子



集合写真

ルのお惣菜とお漬物（アチャール）、が振舞われました。

昨年度の協働大学院の受講生で今回ボランティア参加の比嘉さんと小橋川さんからソーメン汁の差し入れがありました。ネパール出身の留学生が10名ほど参加しており、みんな交流しながら朝ごはんをいただきました。

また、防災食のアンケートを実施し、実際に食べてみて外国出身の方に日本の防災食が受け入れられるかどうかのプチ調査もありました。気になる方はぜひ土曜の朝訪ねてみてください。

〈開催詳細〉

毎月第4土曜日の8時～9時

10月までの開催場所

若狭児童館

問合せ 098-867-7266

なはセンお薦め図書

SOCIAL FACILITATION

ソーシャル・ファシリテーション

「ともに社会をつくる関係」をはぐくむ技法

〈著者〉徳田太郎・鈴木まり子

学校や職場、地域の中で日常的に行われる「話し合い」。しかし、これまでの話し合いでありうまくいかなかった経験はないでしょうか？
本書では、話し合いをする上でのファシリテーションの基本を抑えつつ、地域課題や協働をするといったソーシャル（社会的）な要素を交えながら、話し合いの参加者同士をエンパワメントするような話し合いの形を学ぶことができる実践的なガイドブックです。

また、実際にソーシャル・ファシリテーションのスキルを用いた地域の事例も複数取り上げられています。
ぜひ、これからの市民活動における話し合いの参考としてお薦めしたい1冊です。



イベント



毎月第2土曜日

11:00～15:00

なは市民活動支援センター ピロティ (1F)

毎月魅力的な出店者が集い開催されているつながるマーケット！ぜひ、ご家族・ご友人と一緒にご参照ください。

なはセン 旧盆開館時間

ウンケー 中日 ウークイ
8/16(金)、8/17(土)、8/18(日)

開館時間

9:00～17:00

今年の夏も熱い！なはセン活動報告！！

なは市民協働大学 開講式



「令和6年度なは市民協働大学開講式」集合写真

7月6日(土)、令和6年度なは市民協働大学の開講式・オリエンテーションが実施されました。

今年度の受講生は36名。幅広い年齢層の参加者が今年もなは市民協働大学に集いました。

なは市民協働大学学長である知念覚市長からは、テーマである「在住外国人と地域の協働」と「学校と地

域の協働」について触れたあと、受講生にエールが送られました。

オリエンテーションではアイスブレイクを交えながら、これから共に「協働」について学ぶ受講生同士の交流が活発に行われました。受講生全体で大きな円をつくり、各自1分間で話す自己紹介では、地域への想いや講座への意気込みを感じる事ができました。

グループワークの前には、前向きに話し合いをするための「相手の話を最後まで聞く」「否定をしない」などをルールとした「心地の良い話し合い」について、なはセンスタッフからレクチャーがありました。

その後は、そのルールを基に『ごみ問題』を題材にしたグループワークを実施。【ゴミの落ちていない綺麗な地域】のために個人・複数・地域でできることについて、7グループで活発な意見交換が行われました。



「令和6年度なは市民協働大学」アイスブレイク



「令和6年度なは市民協働大学」グループワーク

最後には、まとめとして各グループから【ゴミの落ちていない綺麗な地域】のための具体的な提案があり、充実したグループワークとなりました。

開講式のワクワクを持続させながら、「協働」についての全7回の講座を受講生みんなで駆け抜けていきたいと思います。

第2回ゆんたく会 「イベントと集客」

6月24日(月)、古謝玄太副市長と宮城潤若狭公民館館長をゲストに「イベントと集客」をテーマとしたゆんたく会が開催されました。

古謝玄太副市長からは「ダブル成入式」「PROJECT50」など、宮城潤館長からは「前島アート

センター」、まちの中のアート展「wanakio」、若狭公民館での「パーラー公民館」などこれまでに実施したイベントについてお話をいただきました。

お二人共通しておっしゃっていたのは、イベントの先にある「こうなっていたい」、というビジョンが大事で、そのために「誰とどういうプロセスでやるかが重要」とのことでした。参加者からは、ゲストのエピソードを受け「いつの間にか人数を集めることが目標になっていたことに気付いた」「ビジョンやゴールをはっきりさせれば、プロセスの大事さが分かる」などの感想がありました。

さらに、参加者同士でイベントの情報やお悩み相談などもあり、みなさん互いにヒントを得られた様子でした。



「第2回ゆんたく会」グループワーク

なは市民活動支援センターについて



◆施設利用料金 ※1時間当たりの料金 ※オンライン機材貸出可

	収容人数	料金	冷房
会議室①	84人	1,300円	400円
会議室②	30人	650円	200円
会議室③	30人	650円	200円
会議室④	8人	200円	100円
会議室⑤	12人	200円	100円
会議室⑥	12人	200円	100円
会議室⑦	5人	200円	100円
会議室⑧	20人	250円	100円
研修室①	16人	200円	100円
研修室②	16人	200円	100円

◆駐車場について・・・

なは市民協働プラザ地下駐車場（駐車台数：39台）

メカルパーキング（駐車台数：70台）

※なは市民活動支援センターをご利用の場合、駐車料金は減免の対象となります（例：2時間100円）

◆開館時間、休館日

月・火・木・金	9:00-21:00
水・土・日	9:00-17:00
休館日	年末年始・慰霊の日

◆めかる学習ステーション

開館時間中、なは市民活動支援センター 2階を学生・社会人向けの学習スペースとして開放しています！

それぞれの学習ペースに合わせてご活用ください。

なはセン相談室

◆市民活動よろず相談

那覇市の市民活動に関する相談サービスです。なお、相談希望の場合は原則予約制となっておりますので、詳しくはこちらのQRコードから！

～相談日時～

月・水・土 10:00～17:00

金 14:00～20:00

予約はコチラ



◆那覇市人材データバンク (ボランティアマッチング)

那覇市でボランティアをしたい人と受け入れたい団体のマッチングを行い地域社会の課題解決につなげます！

詳細はコチラ



助成金情報

◆なはSDGs推進事業(多様なつながり地域づくり)助成事業

【締め切り】8月13日(火) 17時

【問合せ】NPO法人まちなか研究所わくわく

【TEL】098-861-1469

詳細はコチラ



編集後記

夏休みにも入り、めかる学習ステーションを利用する学生も増えてきました。幅広い年齢層になはセンを知っていただけるよう次回も那覇市の市民活動を追っていきたいと思います！